

空き店舗を活用した障がい者社会参加支援施設の運営支援

## 三条中央商店街振興組合

障がい者の自立と社会参加を支援するための店舗「ふれあい広場スマイル本町」の運営をボランティアと共に支援することで、商店街の活性化も同時に図る。

- 所在地：〒955-0071 新潟県三条市本町三丁目8番7号 ●電話番号：0256-32-6200
- FAX番号：0256-32-6033 ●設立：平成5年11月 ●出資金：5,500千円
- 組合員数：73人 ●組織形態：商店街組合
- 主な業種：小売商業、サービス業、及びそれ以外の事業者、居住者
- 組合専従者：1人 ●専従理事：-
- 地区：三条市本町一丁目1番15号から3番26号、同一丁目9番1号から6号、同二丁目8番11号から10番17号、同二丁目11番1号から14番4号、同三丁目6番18号から32号、同三丁目7番4号から10号、同四丁目1番8号から2番21号並びに同4番48号から9番30号までの区域
- URL：<http://www.e-shoutengai.com/>

### 背景と目的

近年商店街の衰退が著しく、空き店舗の増加など組合員の絆が失われかけている。そのため、市民の交流の場の設置や地域コミュニティとの連携などによる商店街への集客を共同で行うことが求められていた。その対応として、障がい者の社会参加を通して自立を支援するための施設を設置し、就労体験の場を提供することにした。

本事業は、当施設を商店街の顧客の憩いの場やコミュニティ形成の場とすることで、商店街の集客の拡大と組合の活性化を図ることを目的とする。平成19年2月、三条市社会福祉協議会から空き店舗対策にもなる本事業の提案があり、理事会の承認を経て同年4月よりスタートした。

### 事業・活動の内容

障がい者の社会参加を通して自立を支援するため、当施設において以下のような事業を運営支援し、就労体験の場を提供する。

- ①三条市内の障がい者施設で作られている製品や、ボランティアが提供した手作り商品等の販売。
- ②喫茶コーナーを設置し、障がい者による接客運営の就労体験。
- ③PRイベントや交流イベント（フリーマーケット等）の開催協力。

今年度は、「スマイル本町5周年記念祭」として、先着30名に粗品プレゼントや各種イベントの開催、ケーキとコーヒーのセット販売等を行った。これらの活動を通して商店街の賑わいを創出し、地域住民への認知と商店街への集客を図ることができた。

なお、当施設における事業の運営には、組合の協力のもと地域のボランティア40名で構成される「スマイルV」が当たっている。



## 成 果

---

当施設で販売や接客業務などの社会参加の訓練を行った障がい者の内5名が一般企業に就職することができ、当事業の目的である障がい者の自立支援を達成することができた。また、事業運営に参加したボランティアが顧客の固定化に寄与しており、商店街の活性化に貢献している。

当事業を実施した結果、商店街全体の活性化につながり組合員の結束が強まるとともに、組合事業に対する理解と賛同がより一層得られるようになった。

他にも、クリスマスイベントやフリーマーケットなどの開催に際し、当施設の利用が認知されるようになるなどの地域コミュニティーが形成され、障がい者だけでなく高齢者のふれあいや交流の場となっている。